きゅうしょくしつ 給食室での衛生管理

あんしん あんぜん きゅうしょくていきょう てってい さぎょう
-安心・安全な給食提供のために徹底した作業をしています~





12 つくる責任 つかう責任

はくい 白衣ローラーがけ風景



きゅうしょく あんぜん 給食は安全のため、すべて当日調理をしてい ます。毎朝、調理員は出勤したら白衣に着替え、 しっかりと手洗いをしてから作業を開始します。

てあら ふうけい 手洗い風景







ばんそく ちょうりいん た あ のもと、食材原則、調理員が立ち合いのもと、食材 のうにゅうぎょうしゃ きゅうしょくぶっし はんにゅう けんしゅう 納入業者から給食物資を搬入し、検収を 行います。このときに、納品温度や数量、 せんど いぶっこんにゅう とう かくにん 鮮度、異物混入がないか等を確認します。 ちょうみりょう せいぞうばんごう あわせて産地や調味料の製造番号なども かくにん けんしゅうひょう きょく ほかん 確認し、検収表に記録、保管します。



ちょうりだい だいしゃとう しょうまえ 調理台や台車等は使用前にアルコール 消毒をします。また使用後もしっかりと せんじょう しょうどく 洗浄・消毒をします。

まな板と包丁は「紫外線殺菌保管庫」に ほかん よくじつ えいせいてき しょう 保管し、翌日も衛生的に使用できるように 取りが扱っています。





ちょうりこうてい 調理工程にあわせてエプロ ンを使い分け、出来上がった りょうり たい きん 料理に対して菌などの汚染が ないように気をつけています。

用途に適したエプロンの使用



りょうり ちゅうしんおんど かくにん料理の中心温度を確認

きゅうしょく げんそく かねっしょり ていきょう 給食は原則すべて加熱処理をして提供してい ます。中心温度計を使用し、75℃でI分以上の かねっ 加熱がされたことを確認します。(ものによっては 85~90℃、90秒以上)

「〇時に」「〇度」の中心温度を測定したことを きるく まん いち そな きるく ほかん 記録し、万が一に備えて記録を保管しています。

ほかにも・・・

- かねつ
- ・かねっ
 ・加熱せずに提供する果物については、専用のまな板と包丁でカットしています。
- じどうせいとしょう しょっきるい せんじょうご ねっぷうしょうどくほかんこ かねっしょうどく・児童・生徒が使用する食器類は洗浄後、熱風消毒保管庫にて加熱消毒をしています。

きょうしつ えいせいかんり 教室での衛生管理

かんせんしょうたいさく こう きゅうしょくじかん ~感染症対策を講じて給食時間をすごしています~







きょうしつ はいぜんだい しょうどく しょう 教室の配膳台は消毒してから使用



きゅうしょくとうばん たいちょう み 給食当番の体調や身だしなみを まいにちかくにん 毎日確認



きゅうしょくまえ **給食前はしっかりと手洗い**



・ 近になって食べている学校もあります

きゅうしょくしつ しょう きろくぼ 給食室で使用している記録簿

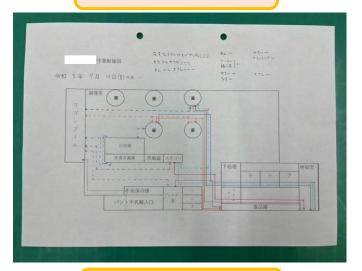
さぎょうこうていひょう 作業工程表

令和5年 調理者 献立名 中心にようではなった。 7135 7135 7271 その他 食服、養食、ウゴン アレルギー

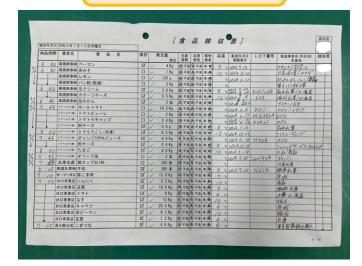
しょくひん かねつ れいきゃく おんどきろくひょう食品の加熱・冷却の温度記録表



さぎょうどうせんず 作業動線図



しょくひんけんしゅうひょう 食品検収表



がっこうきゅうしょくえいせいかんり

学校給食衛生管理チェックリスト

にちじょうてんけんひょう ~日常点検表~

もくひょう

せきにん

せきにん

SDGs目標12「つくる責任 つかう責任」

いぶつ こんにゅう しょくちゅうどくきん ふちゃく

異物の混入や食中毒菌の付着によって、せっかく ちょうり きゅうしょく はいき

調理をした給食を廃棄することにならないように、

しょくざい あつか きゅうしょく つく せきにん ひび食材を扱い、給食を作る責任をもって日々 きゅうしょくていきょう

給食提供をしています。

